

E70 meeting 20220119

参加者

永江、後神、七村、原田、江端

議論

- SDCout
 - KLsmall
 - 拡張基板が取り付けられるか確認する
 - ケーブル
 - **60本分の見積もりを取る→金額を見てから追加購入するか考える**
 - コネクタあり（ハヤシレピック）
 - コネクタなし（ミスミ）
 - フレーム
 - 金額
 - 上半分：> 40万円
 - 下半分：> 33万円
 - アンカープレート（シーアイ工業）：見積もり中
 - 執行期限：2/25（納品完了）
 - ガス
 - **以下のパターンで値段と相談**
 - エタン1本
 - エタン2本
 - エタン・イソブタン1本ずつ
- TOF
 - フレーム追加工（湯本電機に見積もり中）
 - テストベンチを組んで宇宙線試験
 - CAMAC ADC/TDCを京大から送る
- WC
 - フレーム高さが設計とずれている様子
 - 20mm下げる可能性を検討中
 - 水槽&PMTシステムでLEDテスト中
 - LEDに同期したPMT信号がオシロで確認できない→対処中
 - インストールの手順を文章化する予定
- AC
 - トリガーレベルではなくても問題ない
 - オフラインレベルで解析するときにはやはり必要
 - SDCoutの後ろでK→pi崩壊した場合にうまくTrackが引けなくて運動量分解能に影響を与える
 - **新しく設計を用意しておく**
 - **MCシミュレーション**
 - **鏡の角度、反射材質、筐体材質などの確認**
 - 筐体材質 = 段ボールのアルミver.とか
 - ACをWCの上流に持っていく可能性（WCでのデルタ線によるover killの影響）

- トリガー
 - AC/WCを入れない可能性
 - **HULトリガーのファームウェアを変える必要はないか確認する**

- AFT
 - **真の値（パイルアップしていない）を持つイベント vs 全イベントの比**
 - 暗算で、統計量と分解能の悪化の結果、AFTを使わない場合とコンパラくらい、というのはわかる
 - MEG実験でも、ファイバー検出器をMPPCで読み出しているらしい
 - 何某かの問題を抱えていたが、解決したらしい
 - **この後のステップ**
 - **MM分布**
 - **1, 3mmファイバーにした場合のSurvival RatioとADC resolutionの表を作ってみる**
 - 1, 3mmファイバーの追加購入を進める
 - 1mmファイバー（クラレ）
 - **見積もりを取る**
 - 20本*2セット（yy'）*9層 < 400本
 - 1.5m
 - 1mm角MPPC
 - **RCNPの時のあまりがないかを探る**
 - それでなかったら三輪さんに聞いてみる
 - 3mmファイバー（サンゴバン）
 - RCNPの時の見積もり = 2200円/本/70cm
 - 1mmファイバー混ぜこぜのシステムの場合、3mmファイバーは850本
 - 1/3は70cmファイバーでも作れそう
 - **見積もりを取る**
 - 1.5m
 - $850 * 2/3 = 600$ 本
 - ケーブル
 - E40のものを借りる or 自分たちで買う
 - **トリガータイミングを計算すべし**
 - VME-EASIROCを購入する
 - 購入してあるチップの所在・個数確認
 - **GNDに見積もり**

予定

次回：1/26（水）13:15~